

ギカイの窓

2019年(令和元年)11月1日 No.58

特集

佐久歴史の道案内人の会×市議会

トピックス

令和元年9月定例会
平成30年度決算を認定しました
17名の議員が市政を問います
一般質問

表紙

柿取りの季節

作成者 武論尊100時間漫画塾
第2期生 No.15



佐久歴史の道 案内人の会 × 市議会

佐久市には中山道の宿場は、岩村田・塩名田・八幡・望月の4宿と茂田井間の宿があります。佐久歴史の道案内人の会は、中山道を中心に、市内の史跡等を案内する、郷土の歴史に熱い思いを寄せたボランティアガイドの会です。ホームページも開設し、情報を発信していますので、是非ご覧いただき、佐久の歴史に興味をもっていただきたいと思います。



小林正俊さん



成澤一成さん



小林藤男さん



井出和子さん



市川一夫さん



坂田孝三さん

中山道の歴史案内を通じ、交流人口の創出を図り、 佐久地域の活性化を目指します！

―会の発足については？

商工会議所が開催した、5回の養成講座に参加されたメンバーが中心になって、準備の段階から2年の月日をかけて昨年の5月に発足しました。当初は15名の会員でしたが、現在会員数も増え22名で活動しています。

―主な活動は？

す。
昨年のガイド人員は18団体500名、また中山道の歴史セミナーを4回開催した所、好評につき150名ほどのご参加をいただきました。そのほか小学校の児童を対象にしたわかりやすい郷土の

歴史説明会や、高齢者を対象にしたいいきいきサロンでの出前講座も行っています。

―案内人としての原動力は？

とにかく歴史の好きな仲間達が集まり地元の名所旧跡を歩きながらいろいろな情報交換をしたり、また日常生活の中での歴

史的な新たな発見に興味と喜びを感じたりと、3分の2ぐらいは自分たちの学習のために割いて歴史を楽しんでいることです。

―ガイドツアーの詳細は？

市の観光課や商工会議所を通じて申し込みが多く、一人から団体まで懇切丁寧に案内させ



中佐都小学校地域探検



八幡神社案内



現地セミナー望月宿

ていただいています。ガイドの配置は参加人員に応じて調整し、料金は、ガイド一人2時間程度、500円の他、参加者一人につき資料代及び傷害保険料として100円をいただいています。

—今後の課題は？

会員の幅広い年齢層と広範囲からの募集方法や、東京2020を控えたインバウンドの取り組み、また経済効果を高め地域の活性化を促進するため、佐久の誇る酒蔵や、スイーツを扱う店舗との連携についても、今後の課題として検討しています。

—行政や観光協会への要望は？

地の利を生かした関東圏への観光宣伝の展開を強化していただき、佐久の玄関口である佐久平駅に観光案内所を設置し、中山道中継点の休憩所やトイレの整備を図ることで、観光客の利便性を高めていただきたい。また、歴史的価値のある古文書の整理や散逸防止のための古文書館の設置を要望します。

令和元年 9月定例会

令和元年9月定例会を8月28日から9月27日までの31日間の会期で開き、補正予算や決算認定など27件、諮問案1件を可決、認定及び同意しました。

令和元年佐久市議会 9月定例会 議案審議結果

議案番号	議 案 名	審議結果
65	佐久市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	◎
66	佐久市へき地内山出張診療所条例及び佐久市へき地内山出張診療所使用料条例を廃止する条例の制定について	◎
67	佐久市立保育所保育料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	◎
68	佐久市テレワーク施設条例の制定について	◎
69	市道の路線認定について	◎
70	令和元年度（2019年度）総合交付金総合運動公園整備事業クロスカントリーコース整備工事請負契約について	◎
71	令和元年度（2019年度）佐久市総合体育館冷暖房設備設置等改修（機械）工事請負契約について	◎
72	医療事故に係る損害賠償の額を定めることについて	◎
73	平成30年度佐久市一般会計歳入歳出決算認定について	◎
74	平成30年度佐久市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	◎
75	平成30年度佐久市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	◎
76	平成30年度佐久市障害者支援施設臼田学園特別会計歳入歳出決算認定について	◎
77	平成30年度佐久市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	◎
78	平成30年度佐久市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	◎
79	平成30年度佐久市奨学資金特別会計歳入歳出決算認定について	◎
80	平成30年度佐久市環境エネルギー事業特別会計歳入歳出決算認定について	◎
81	平成30年度佐久市茂田井財産区特別会計歳入歳出決算認定について	◎
82	平成30年度佐久市国保浅間総合病院事業特別会計決算認定について	◎
83	平成30年度佐久市下水道事業特別会計の利益の処分及び決算認定について	◎
84	令和元年度（2019年度）佐久市一般会計補正予算（第3号）について	◎
85	令和元年度（2019年度）佐久市一般会計補正予算（第4号）について	◎
86	令和元年度（2019年度）佐久市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	◎
87	令和元年度（2019年度）佐久市介護保険特別会計補正予算（第2号）について	◎
88	令和元年度（2019年度）佐久市国保浅間総合病院事業特別会計補正予算（第1号）について	◎
89	令和元年度（2019年度）浅科支所複合施設整備事業複合施設建設（本体）工事請負契約について	◎
90	令和元年度（2019年度）浅科支所複合施設整備事業複合施設建設（電気）工事請負契約について	◎
91	令和元年度（2019年度）佐久市立岩村田小学校グラウンド整備工事請負契約について	◎
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	◎
意見書案第4号	米軍機の飛行訓練等に関する意見書の提出について	◎

【結果の表示】 ◎全会一致で可決・認定・同意 ○賛成多数で可決・認定・同意

請願・陳情の結果一覧

番 号	陳情者	陳情要旨	結 果
令和元年 陳情第3号	佐久市布施 2477-142 代表 東長者原区区长 箕 輪 有 真 外1名	「長者原太陽光発電施設」建設計画反対に関する陳情	取下げ議決
令和元年 陳情第4号	佐久市三河田 557-29 佐久地区平和委員会 代表 望 月 清 康 外12団体	米軍機の不法な低空飛行禁止を求める意見書の提出に関する陳情	一部採択
令和元年 陳情第5号	佐久市布施 2477-142 代表 東長者原区区长 箕 輪 有 真 外2名	「長者原太陽光発電施設」建設計画反対に関する陳情	継続審査

常 任 委 員 会 審 査 報 告

付託全議案を原案可決。米軍機の飛行訓練に関する意見書を提出

総務文教委員会 委員長 井出 浩司

一般会計補正予算は佐久平浅間小学校の児童数増加に伴う教室改修工事に係る経費等について原案可決。
市民の関心度が高い米軍機の飛行訓練等に関する意見書を国へ提出へ。

・補正予算第4号中、教育費の小学校施設整備費の佐久平浅間小学校の児童数増加に伴う教室改修工事に係るものであり、現地調査を行い早急に対応することを要望。議案第91号の岩村田小学校グランド整備工事に関する追加補正予算について可決。尚、議案第85号について中、所管事項の中で繰り上げ償還に関連して、債務の繰り上げ償還も必要なことだが、市民の生活に直結する区要望に対し予算の配分を増額することも検討して欲しいという意見を出す。



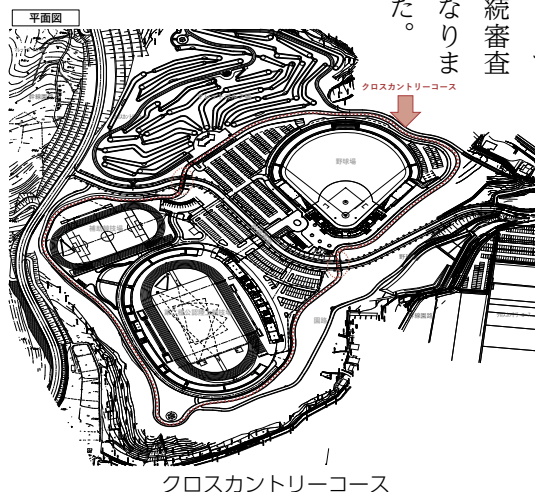
佐久平浅間小学校

条例案1件、事件案2件、補正予算1件を審査

経済建設委員会 委員長 柳澤 潔

・情報センターをテレワーク施設に変更する条例可決、クロスカントリーコース整備補正予算可決他
・長者原太陽光発電施設陳情は継続審査

・クロスカントリーコースの整備では、寒さにも耐えられ、他の施設と比較して遜色のない設計になっていることを確認しました。
・「長者原太陽光発電施設」建設計画反対に関する陳情は、趣旨を明確にしてもらうことを求め、引き続き検討する時間が必要であるとして、継続審査となりました。



クロスカントリーコース

地元合意のもと内山診療所の廃止、印鑑登録に性的マイノリティ配慮

社会委員会 委員長 内藤 祐子

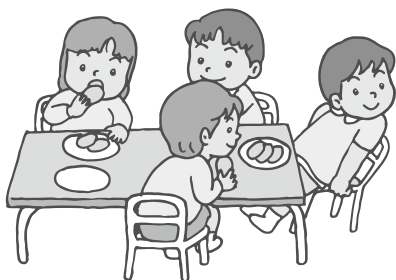
印鑑登録証明書に旧氏記載や性別不記載とする印鑑条例の一部改正。内山出張診療所廃止。幼児教育・保育の無償化に伴う条例の用語整理。医療事故に係る損害賠償。一般会計と3特別会計の補正予算。原案可決。

◆こんな意見がありました

・医療事故に係る損害賠償額で合意となったが、事故後の状況や心のケアについて、誠意ある対応と再発防止策を強く求めた。

・補正予算の案件では、災害弱者である聴覚や視覚等外見から分かりにくい障がい者の避難所でのコミュニケーションツールとしてのバンダナ作成費。身体障害者福祉協会と連携して利用促進していくと確認した。

・幼保無償化に伴い、副食費は自己負担だが、今後、保育士の処遇改善等の課題も含めて引き続き検討願いたい。



保育環境の更なる充実を！

平成30年度決算を認定しました



決算特別委員会審査報告

決算認定全議案を全会一致で原案認定

決算特別委員会 委員長 中 條 壽 一

佐久市議会では、市長から提出された平成30年度一般会計・特別会計合わせて11件の決算認定議案の審査を行うため、議長及び議会選出の監査委員を除く全議員で決算特別委員会を構成し、予算が公正、適正、効果的に執行されたのか、市民の福祉向上にどのように寄与したのかを審査しました。

今定例会から限られた審査時間の中で、専門性を活かし、より詳細な審査を行うため、3つの常任委員会をそれぞれの分科会とする分科会方式を導入しました。各委員からは様々な質疑や意見が出され、慎重審査の結果、全議案、全会一致で原案認定と決しました。

9月13日現地調査を行いました

メガソーラー発電所
法面崩落復旧工事



認定こども園
私立浅科幼稚園



佐久平交流センター
グランドピアノ



決算特別委員会 総務文教分科会長報告

分科会長 井出 浩司

以下の通り質疑、意見が出されました。

・一般会計について

・文化振興基金の運用益3千300万円を財源とした事業実施状況についての質疑において、「キッズサーキットや劇団四季ファミリーミュージカルなどを実施している。」ことを確認したうえで、「運用益の用途については、今後も魅力ある事業を企画してほしい。」との意見が出され

ました。

また、新たに購入された佐久平交流センターのピアノの活用状況について現地で確認をしてきました。

・奨学資金特別会計について

・滞納繰越の内容を確認した上で、滞納整理については、鋭意努力していただきたいと要望しました。

決算特別委員会 経済建設分科会長報告

分科会長 柳澤 潔

・一般会計（経済部関係・環境部関係・建設部関係）

・特別会計（佐久市環境エネルギー事業・茂田井財産区・下水道事業）両会計で約200億円について審査しました。

主な意見は次のとおりです。

・小規模事業者経営指導事業では、しっかり指導していただき、より効果があがるようにしてほしい。

・佐久ものづくり支援事業では、大事な要素なので更なる支援が必要であれば、していくという姿勢で臨んでほしい。

・消費生活相談では、相談員1名では大変と思われるが、増員の考えはないか。

・佐久市環境エネルギー事業では、観音峯のメガソーラー発電所法面崩落復旧工事の現地調査をしたが、土手の草刈りなどして再発防止をしてもらいたい。

決算特別委員会 社会分科会長報告

分科会長 内藤 祐子

以下の通り質疑、意見が出されました。

一般会計では

・各種審議会での女性委員登用に関して、更に女性参加を促す工夫を願う。

・思春期赤ちゃんふれあい体験学習事業に東中・白田中（希望者のみ）だけでなく、意義ある事業なので広げるよう願う。

・生活保護のケースワーカーはぜひ増員と相談しやすい配慮を求めた。

国民健康保険特別会計では

・健康で、かつ医療費が安いことがベスト。他市の参考事例の検証を提言した。

浅間病院特別会計では

・ベンチマークシステムで更に経費削減を。

17名の議員が市政を問います

一般質問



- 一般質問の紙面は、質問した議員個々の責任で編集しております。ご不明な点は、議員にお尋ねください。また正式な記録は会議録をご覧ください。
- 佐久ケーブルテレビ等やインターネットによる動画配信を行っていますので是非ご覧ください。



動画配信 QRコード

一般質問とは

議員がその属する地方公共団体の行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行の状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め又は疑問を質すことをいう。

ひとくち
メモ

Q

子どもたちの安心と安全を考え保育園・児童館・学校施設への防犯カメラの設置を検討する。通学路のグリーンベルト整備は進んでいるがその安全性と歩

A Q

今後の方針は。

成を進めていく。
市民や専門家にも参加してもらい、市民参加型で議論し合意形成を進めていく。

A

防犯カメラは、国・県に対して防犯カメラの設置を助成するよう求めたが、その経緯について。防犯カメラが各種事件・事故の早期解決に貢献しており、新たな犯罪防止にもつながる。今後の「暮らしを守る安心と安全な街づくり」には市民の期待も大きい。現在財政支援もなく自治体の財政負担も大きいので、公共性や効果に鑑み、県市長会に提案し全会一致で採択された。今後、北信越市長会・全国市長会で採択されれば各省庁に要望書が提出できる。運用ルールは

Q

県市長会は、国・県に対して防犯カメラの設置を助成するよう求めたが、その経緯について。

市民生活の安全について
(防犯カメラ・通学路)



市内に設置されている防犯カメラ

A

関係課に情報提供すると共に学校等と協力し区長に防犯灯の設置について相談する。

Q

これから日暮れも早く児童生徒が帰宅する際暗いに対応は。

A

道の整備について。
グリーンベルトは視覚に対して有効であり施工も容易であり有効な手段である。歩道は車道との分離が図られ、より安全で有るが課題が有り速やかな整備は困難だが、自動車の通行量の多い道路は整備が必要。



つちや 土屋 とししげ 俊重

災害時の市民への情報伝達等について 社会体育施設の管理運営について



おおつか ゆういち
大塚 雄一

Q 水害・土砂災害「警戒レベル4」の防災行政無線はどのように周知されるのか。

例えば、望月地区への土砂災害警戒情報の発表により「警戒レベル4」となった場合、通常のチャイムではなく、まず、サイレンを鳴らした上で、「緊急放送、土砂災害に関する警戒レベル4、避難勧告を発令しました。望月地区の方は、避難を開始して下さい。」と、市民の皆さんに避難を促していく。

A 例え、望月地区への土砂災害警戒情報の発表により「警戒レベル4」となった場合、通常のチャイムではなく、まず、サイレンを鳴らした上で、「緊急放送、土砂災害に関する警戒レベル4、避難勧告を発令しました。望月地区の方は、避難を開始して下さい。」と、市民の皆さんに避難を促していく。

Q 社会体育施設のトイレの改修等必要な施設はあるか。

建設後30年を経過する施設や、和式や男女兼用の施設もある。また、競技者、利用者から改修等の要望も頂いているので、今後施設の利用状況や利用形態をふまえ、計画的に整備を進めていく。

A 建設後30年を経過する施設や、和式や男女兼用の施設もある。また、競技者、利用者から改修等の要望も頂いているので、今後施設の利用状況や利用形態をふまえ、計画的に整備を進めていく。

Q Jアラートは、浅間山が噴火した場合どのような内容で伝えられるか。

Jアラートは、浅間山が噴火した場合どのような内容で伝えられるか。

A 今回のJアラートでは、「噴火速報、噴火が発生しました。山の近くにいる方は、身の安全を図って下さい。」という放送が流れた。

今回のJアラートでは、「噴火速報、噴火が発生しました。山の近くにいる方は、身の安全を図って下さい。」という放送が流れた。

Q 山の近くの方とは、誤解を招くので、浅間山との表現にならないか。

山の近くの方とは、誤解を招くので、浅間山との表現にならないか。



今年8月7日と25日に小規模な噴火を起こした浅間山

主体性のある大人になるために オーガニック農業の推進



よしかわ ともこ
吉川 友子

◆自然保育推進について

Q 子どもたちが自然体験や生活体験を通じ、豊かな感性を育み自ら考え行動する、という理念の自然保育を実践している佐久市だが、効果や課題は。

安全な道を選んでの山登りなど自ら学んで成長しようとする姿が見られる。課題は事故やけがを恐れて活動を抑制してしまうことなど。

A 安全な道を選んでの山登りなど自ら学んで成長しようとする姿が見られる。課題は事故やけがを恐れて活動を抑制してしまうことなど。

◆子どもたちの主体性

Q 大きな変化の時代を生きる子どもたちにとって、主体性を育むことができる環境が大切。佐久市での取り組みは。

変化に主体的に対応することに加えて、主体的に変化を作っていく力が必要。子どもたちによる共同学習の実践や、自ら課題を決める家庭学習、自分たちで必要な係を決めるなど、主体性を育む取り組みをしている。

A 変化に主体的に対応することに加えて、主体的に変化を作っていく力が必要。子どもたちによる共同学習の実践や、自ら課題を決める家庭学習、自分たちで必要な係を決めるなど、主体性を育む取り組みをしている。

Q 農業や化学肥料を使わない農業は、生産者や消費者の健康のために良いだけでなく、環境にも優しいとされ、有機農業への期待は高まっている。世界的にもオーガニックの消費が増えている中、世界の基準にあった、農産物や食品が求められているが、需要拡大と供給力強化の取り組みは。

各種研修会などへの参加を呼びかけ、まずは取り組みやすい制度への参加、人材確保に努めている。今後も県などと連携を取り、推進していきたい。

A 各種研修会などへの参加を呼びかけ、まずは取り組みやすい制度への参加、人材確保に努めている。今後も県などと連携を取り、推進していきたい。



子どもたちの学びの場

◆環境に配慮した農業の推進

将来に向けた健全財政の堅持・人口減少社会における公民館の役割について



いさお 功
せきもと 関本

Q 合併特例措置が段階的に終了し、更に人口減少・地域経済の縮小で税収の伸びが見込めない中で、少子・高齢化に伴い社会保障費等が増加している。こうした課題を踏まえ、将来に向けた健全財政の堅持はどうするか。

A 合併特例措置が、令和二年度を持って終了。更に少子・高齢化に伴う社会保障費などの経常経費を中心に、財政需要の増加が見込まれるため、更に踏み込んだ徹底した事務事業の効率化と経費の削減等により「最小の経費で最大の効果をあげる」ことで予算のスリム化を図り健全財政を堅持していく。

Q 公民館は、地域住民の学習拠点としての役割を果たすにとどまらず、地域コミュニティの拠点としての機能も充実すべきと考えますが、今後どのような対応を図る必要があるか。

A 公民館は、今までの学習拠点



改築を待つ東会館

Q としての役割に加え、地域コミュニティの維持と持続的な発展を推進するセンターとしての役割や社会に開かれた教育課程の実現に向けた、地域学校協働活動の拠点としての役割を担う。

A 新東会館の駐車スペースの確保の区長要望に対する対応は。新東会館は充実した施設として整備する。又新たにJ A機能も加わり、地域コミュニティの核となることから、来館者の利便性や安全性のため、現状より多い駐車台数を確保する。

高齢者の買い物支援・特別支援教育支援員・断らない相談支援について



のぶひこ 信彦
えもと 江本

Q 徳島市にある移動スーパー運営会社では、地域スーパーと提携して販売代行を行い、成長している。移動販売車に対する支援について市の考え方を伺う。

A 現状の支援制度との整合を図る中で、研究していく。また、収益事業への支援は、実現性や継続性が前提となる。事業者が、将来自走できるように、支援に取り組んでいく必要がある。

Q 特別支援教育支援員の支援会議への参加については、支援員ができるだけ出席できるように方針を示すべきと考える。

A 対象児童生徒へのより良い支援の為、支援員と関係者が情報共有することは重要と考えている。支援会議への出席については、調整に努めるよう改めて校長に指導していく。

Q 座間市では、相談を断らずに対応する窓口を設けている。また、情報共有の為「つなぐシート」を導入して、庁内連携を強化している。取り組みに対する市の考えを伺う。

A 座間市の取り組みは、傾聴に値すると考える。現在窓口は無いが、関係部署間の横の連携を取りながら対応している。「分かりやすい窓口」の設置については、今後検討していく。また「つなぐシート」については、多数課をまたぐことから、紛失や情報管理等の徹底を検討し、情報共有の為のツールとして、今後導入を検討してまいりたい。



誰かに相談したいと思うけれど・・・

・市街地における雨水対策について
・性感染症について



つちや ひろこ
土屋 啓子

Q

全国各地で大雨による被害が多発しているが、市内の浸水被害地点は把握されているか。

A

浸水対策や雨水排水事業の推進に必要であるので、収集・把握は出来ている。関係部局が連携して情報共有を図り、被害やその恐れがある場所については把握に努めている。

Q

予想外は有り得るが、想定外は想定していないという事だ。実際に被害が出た時、どの様に対応しているか。又佐久平駅周辺のアンダーパスの現状は。

A

区要望、又浸水被害の状況により、順次事業実施している。排水能力を上回る豪雨発生時には突発的に冠水する事例がある。冠水箇所があった場合は、必ず迂回をお願いしたい。

Q

ここ数年、梅毒患者が増加しているという報道があるが、現在の届出状況について。

A

全国でH25年に1千200人を越



佐久平周辺のアンダーパス
※市長答弁時の市側提示資料

え、H30年には7千人と6倍近く増加しており、県内も8月現在45人の届け出があり、幅広い年代に渡り増加している。

中学生は性に関心が高まる年頃であるが、学校の授業の中で「性感染症」についての指導は。学習指導要領の保健体育の中で、3年生の時「性感染症」の予防という章で1時間学ぶ。授業の他にも学校毎に、学級活動の時間や養護教諭による指導時間を設けたりしてそれぞれ指導している。

Q

マイナンバーカードの普及促進の現況について伺う。

A

佐久市の交付率は11.9%（全国は13.5%。長野県は10.9%）市役所窓口のほか、休日等にイベントや商業施設に於いての出張・臨時窓口の開設を行っている。課題は市民が取得の必要性を感じていない事である。

Q

公的な身分証明書としてや、令和3年3月からは健康保険証としても活用できるなど様々なメリットがあるが、しっかりと対応して頂きたい。

A

更に市民に理解して頂く取り組みを進めていく。

Q

就学援助制度の外国語版案内文書について現況について伺う。

A

要保護・準要保護児童生徒就学援助制度及び特別支援教育就学奨励費について、県内19市中佐久市など11市は外国語版案内文書は作成していないが、個別に対応が出来ている。今後案内

マイナンバーカード、就学援助制度、
中込地区活性化について



しみずひでさぶろう
清水秀三郎

Q

文書作成について検討する。

中込地区百年の大計のもとに取り組んだ「区画整理事業に併せての街づくり」構想は幾多の曲折を経ながらも8年の歳月と32億の巨費を投じて昭和59年に完成し、既に35年が経過する。商店街・料飲街の再生について市長から提案があった「まちづくり協議会」も、行き詰っているのが現状である。市の考えについて伺う。

A

補助金ありきでは無く、実施主体の採算可能な事業に対して市として相談・応援をしていく。



中込商店街

誰もが暮らしやすいまちづくりについて・会計年度任用職員について



ないとう ゆうこ
内藤 佑子

◆移動等円滑化促進方針

Q

国は「まちなかにおける移動等の円滑化を図るには、個々の施設のバリアフリー化だけでなく、建築物や道路等の連続性を確保した『面的・一体的なバリアフリー化』が必要不可欠とした促進方針・基本構想を市が作成せよとの方針だが。

A

来月に国交省の説明会がある。福祉、高齢者、子育て、交通、教育、都市計画、観光等多岐に渡る部署が関係する。連携を図りつつ判断していく。

Q

パラリンピック事前合宿誘致を契機に、スポーツ施設のバリアフリー化を。

A

現在、屋内の社会体育施設21施設中、スロープ16施設。多目的トイレ10施設。総合運動公園陸上競技場と野球場は段差なし。総合体育館のトレーニング室は改修でバリアフリー化する。

◆会計年度任用職員制度

Q

来年度から市の非正規職員は会計年度任用職員となるが、具体的にどう変わるのか。

A

嘱託職員143名、パート職員321名、臨時職員188名、合計652名。新制度に移行見込み。

Q

臨時職員6年雇止め廃止は検討するか。

A

この事も含め最終調整中。

◆その他の質問

- ・パーキングパーミット制度
- ・バリアフリーマップの課題
- ・市内の歩道のバリアフリーの現状と課題



車いすで歩いてみた、とある街中の歩道

学校司書の勤務時間延長について・防犯カメラ設置状況と課題について



よしおか とおる
吉岡 徹

◆学校司書の勤務時間延長を

Q

学校司書の勤務時間は飯田市等県内9市が7時間45分のフルタイム勤務である。当市は一律5時間と19市中最短。佐久地域5町のうち3町もフルタイム。司書からは時間不足で手が回らない嘆きを聞く。新指導要領でも学校図書館の重要性が強調されている。子どもたちの図書館での学習充実のためにフルタイム勤務にすべきではないか。

A

従来5時間でいいとしてきたが、改めて司書の仕事の実態を、聞き取り等を通じて把握し、来年度からの臨職に関する新制度とも関連させて検討していく。

◆防犯カメラ設置状況と今後の課題について

Q

当市が設置している防犯カメラの台数と画像等の管理体制は。市及び指定管理者が管理している公の施設のうち30施設で計157台が稼働中。他に市内商工会

Q

3団体で62台が設置されている。カメラの管理は市においては設置部署の所属長が、団体ではそれぞれで行っている。しかし現状では不十分。統一的な管理規定が必要と感じている。

A

防犯カメラの映像は、市民の人権・プライバシーに直接関わる問題なので法的拘束力のある条例でしっかりした管理体制。条例を含め状況に応じた管理体制を構築していきたい。

◆その他の質問

- ・臨職に関する新制度について



授業準備をする学校司書（望月小学校図書館にて）

高齢者の交通事故防止を・生ごみの資源化促進を・教職員の働き方について



やなぎさわ まさお
柳澤 眞生

Q 利用率が10%台と低い市内バス・デマンドタクシー利用券交付にタクシー利用券を追加できないか。「停留所までの往復が困難」との声に応えるべきだ。

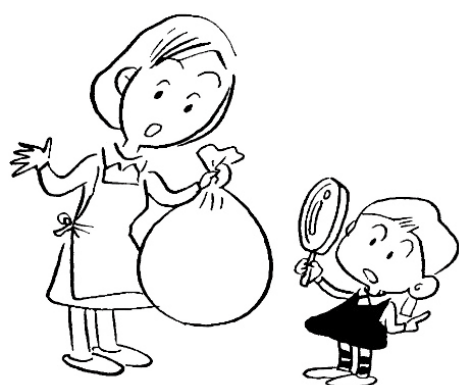
A 利用者は徐々に増えている。200円で誰でも公平に利用できる制度だ。御代田町などの例（タクシー利用時は400円券が千円分で使える）もあるが、当市は市域が広く対象人口も多い。利用者の金銭的負担を軽減する今の制度での利用促進を図っているところだ。

Q 更に資源化促進する考えは。生ごみの資源化は重要な課題だ。新たな堆肥化施設の整備はコスト、需要と供給、市民的理解など課題が多い。現施設の活用も検討しつつ食品ロス対策、処理機購入補助の普及啓発など市民協働の身近な取組を充実させる。

A 教職員の過密労働解消は。支援員の増員ほか諸対策を採り改善も進んでいる。教職員の定数増の要望は国・県に続けていく。

Q 急発進事故防止装置が各種開発され、東京は8月から、近隣でも補助制度が始まった。当市も検討できないか。

A 国が認定制度を設けるようだ。その動向を見て調査研究したい。白田の堆肥製産センターが、循環型社会づくりの先駆けを果たしてきた。可燃ごみの減量化、温暖化防止のためにも生ごみを



ママ！なんのゴミ？

子育て支援と新生児の聴覚検査について・期日前投票の利便性について



こばやし としはる
小林 歳春

Q 佐久市国民健康保険における出産育児一時金の現状について

A 近年における市内の出産費用について。

平成28年度50万6千109円。平成29年度50万7千197円。平成30年度51万6千576円。

Q ◆新生児の聴覚検査の実態について

A 新生児の聴覚検査の実施率及び再検査数と割合は。

平成30年度出生数702名、聴覚検査実施は、688名で、実施率98・0%、再検査数は6名で、0.9%。

Q 新生児聴覚検査に係わる費用に対し、助成が出来ないか。

A 今後国や県の動向を注視していく。

Q ◆投票率向上の取組みについて

A 子どもも連れて楽しく投票所に行ける「家族で楽しく投票に行こう」等の取組みが出来ないか。

A 子どもの頃に親の投票について

選挙名	期日前投票日数	有権者数	期日前投票者数	期日前投票者数 投票率	投票率	投票者数	期日前投票者数の割合
H27 県議選	8日間	79,445	12,679	15.96%	56.56	44,936	28.22
H28 参院選	17日間	82,627	17,986	21.77%	62.69	51,802	34.72
H29 市長選	6日間	81,306	17,324	21.31%	66.93	54,415	31.84
H29 衆院選	11日間	82,554	21,885	26.51%	61.49	50,762	43.11
H30 知事選	16日間	81,781	13,222	16.17%	46.19	37,775	35.00
H31 県議選	8日間	81,245	14,945	18.39%	52.89	42,970	34.78
R1 参院選	16日間	82,322	18,297	22.23%	56.00	46,100	39.69

期日前投票者数の割合

Q 利便性向上の為、投票所入場券の裏面に、期日前投票宣誓書の印刷が出来ないか。

A 期日前投票所の混雑緩和と利便性を考慮する中で検討していく。

幼児教育・保育の無償化について

Q 無償化の影響で想定している変化は。

A 幼稚園の預かり保育の増加などが考えられるが、年度途中の制度変更であり今年は大きな変化は想定していない。10月以降の状況を見て適切に対応したい。無償化の費用を国が負担することになり、市の負担が軽減されることになるが、その金額は、来春までの半年間で約8千万円。

A Q 軽減される分の使い道は。

A 国の制度の対象とならない第3子以降の一部の給食副食費を市が負担する。予算は半年分で約920万円。

Q 軽減される分は、これまで通り子育て分野に使うべきだと思うが、市の考えは。

A 佐久市の予算編成は分野によって予算枠を配分する方法ではないので、全体の市民ニーズに応じて判断していく。ただ、

無償化の制度を説明する内閣府のホームページ



しおかわ ひろし
塩川 浩志

Q 子育ては重点分野と考えている。来春の会計年度任用職員制度の導入にあわせて、臨時保育士の「6年雇止め」を廃止し、正規保育士を増員すべきだと考えるが、市の方針は。

A 新制度の内容について最終的な調整段階であり、その中で民間保育園の状況や保育ニーズ、統廃合の行方なども総合的に検討しながら判断していきたい。

佐久日田インターチェンジ新工業団地整備事業について

Q 現在の進捗状況と今後のスケジュールは。

A 事業用地地権者の皆様と協議を重ねた結果、用地単価の合意をいただくことが出来た。農地転用許可や開発行為の許可については出来る限り早期に国との協議を進める。来年度の造成工事、令和3年度の方譲開始を目指すしたい。

Q 予定している区画数と販売価格。

A 総面積で約2万5千坪となっており、小さな区画で約1千坪、大きな区画で約6千900坪、これ以外に面積の異なる区画を加えた計5区画を予定している。販売価格については造成費用等を勘案して決定していくが、可能な限り造成費用を抑えたい。

Q 市内の既存企業では人材不足により新規雇用が進まないとの話があり支援が必要である。市内中小企業向けの区画について



若者の雇用創出と地域経済発展が期待される

A はどう考えているか。

Q 一番面積の小さな約1千坪の区画は市内企業向けを想定している。

A 今後も経済情勢を見極めながら「佐久市産業立地応援プラン」の雇用要件を緩和するなど必要な改正を行いたい。いずれにしても、新たな工業団地は将来の雇用と財政基盤を整える為の「未来への投資」であると考えている。



い で こうじ
井出 浩司

幼児教育・保育の無償化の状況について 食品ロスの削減に向けて市の取り組みは



わじま みこ
和嶋美和子

◆10月からスタートする幼保無償化
の市内の対象は

Q 10月からの消費税10%への税
収増を生かし、幼保無償化が始
まるが、市内の対象となる施設
と子どもの人数は。

A 公立保育所15園、私立保育所
9園、私立幼稚園5園、私立認
定こども園1園の合計30園に加
え、佐久市療育支援センターが
対象となる。その他、長野県に
届け出がなされ、施設の申請に
対し市が確認した場合には、事
業所内保育施設や民間の一時保
育施設といった認可外保育施設
も無償化の対象となる。

また8月1日現在、3歳以上児
の無償化対象児童数は3217
人、3歳未満児は住民税非課税
世帯が対象で50人となる。

◆食品ロス削減の取り組みは

Q 日本では食べられるのに捨て
られる食品ロスは食品廃棄物全
体の約半分になっている。7人

に1人の子どもが貧困状態であ
るにも関わらず、食品ロスは
減っていない。今年5月、「食
品ロス削減推進法」が成立した
が、市の取り組みの状況は。

A

宴会での食べ残しを減らすた
めの「残さず食べよう! 30・
10(さんまるいちまる)運動」
のチラシをイベント等で配布し
て市民に呼び掛けている。また、
「食べ残しを減らそう県民運動
eプロジェクト」の協力店は市
内で38店舗あり、食品ロスの取
り組みをしている。



食品ロスを減らしましょう!

森林管理システムと森林環境譲与税 ・教員の働き方改革の促進について



みつし よしふみ
三石 義文

Q 新たに導入される森林管理シ
ステムの効果を市はどのように
考えているのか。

A これまで適正な管理がされて
いない森林の手入れが進むこと
で森林の持つ土砂災害、土壌保
全、水源涵養、地球温暖化防止
など多面的な森林の機能が期待
され、林業事業体では相続手続
きの簡素化やまとまりのある事
業地の確保により雇用の安定、
拡大につながり、森林管理に効
果が望める。

Q 森林環境譲与税が本年度から
譲与されるがその今後の予定額
とその活用方法は。

A 本年度は1千650万円、令和4
年には2千470万円令和7年、11
年と段階的に増え、15年からは
5千560万円と予定されている。
用途については間伐や、人材育
成、木材利用の促進、普及啓発、
森林整備及びその促進に関する
費用にするが、今は広域連携体

Q

制の構築に備えて積み立ていく。
教員の働き方改革の促進につ
いて、市教育委員会はどのよう
な取り組みを行い、どのような
改善が見られたのか。

A

市教育委員会では平成30年1
月に学校長、教務主任、学校関
係者などで構成した教員の働き
方改革プロジェクトチームを立
ち上げ勤務時間の適正な把握、
夏季休暇中の学校閉庁日の設定、
部活動指導員の配置など、教員
の諸業務を補助的に行うスクー
ルサポートスタッフを配置。



これから整備が進む森林

デマンドタクシーの利便性向上の取り組みについて

Q 地域の意見集約をする協議体作りの進捗状況は。

A 地域の実情に合った公共交通を構築するため今年度は、浅科地区、東地区、小田井地区、平賀内山地区にモデル的な協議体の設立を目標とし、区長の皆さんに構成メンバーの検討について相談をしている。

Q 公共交通に関するセミナーの開催については。

A 初の開催となる今年度は、区長の皆様や民生児童委員の皆様など地域のリーダーとなるような方を主な対象にし、市の地域公共交通会議の委員を務められている信州大学工学部准教授の高瀬達夫氏をお迎えし「地域と共にくらしを支える公共交通とまちづくり」をテーマに講演をいただいた。

Q 浅科地区のデマンドタクシーの利便性向上の取り組みは。

A 現在運賃等の課題を含め、浅

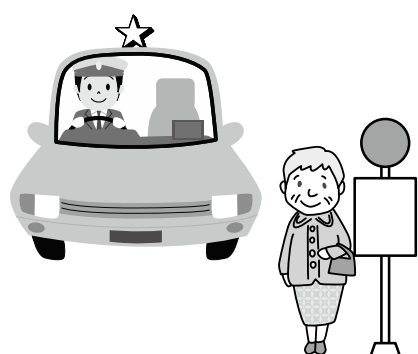


たかなぎ ひろゆき
高柳 博行

科地区の利便性向上に向け、バス及びタクシー事業者と協議を重ねている。運行日については10月1日より月曜日から金曜日までの週5日の運行をする。このことについては各エリアも同様に実施する予定、その他停留所の新設や移設については区からの要望に基づき、運行业者と協議の上対応する。

◆その他の質問

・第二五回参議院通常選挙における投票の検証と投票率向上を指して



・使い勝手のいい公共交通に米軍輸送機の低空飛行問題

◆使い勝手のいい公共交通に

Q 地域の意見を反映するために、全地区での協議体づくりが重要では。

A 今年度はモデル的な協議体を浅科地区等で設立することを目標に取り組んでいる。デマンドタクシーの運行エリアごとに設立する方針で、順次進めていく。

Q 第2次佐久市地域公共交通網形成計画策定に向けてのスケジュールは。

A これまでの意見や課題等に加え、来年度から市民アンケート等の調査や地域の意見集約を進め、令和3年度には、基本方針及び素案に対し、地域への説明、意見集約を進め策定する。

◆米軍輸送機の低空飛行問題

Q 国に事前の情報提供と市街地での飛行自粛を要請した後、回答はあったのか。

A 現時点では回答はない。私ども共産党市議団らのプ



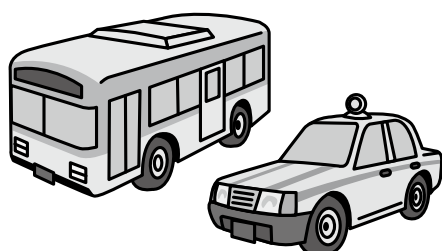
こばやし まつこ
小林 松子

ロジェクトチームは、「低空飛行解析センター」の協力を得て、米軍輸送機の高高度解析調査を行った。佐久市の上空を対地高度215〜290mで飛行したことが解った。市としても高度解析調査をできないか。

現在は考えていない。

Q 日米合意の最低安全高度に違反していることに対して、国と米軍に抗議するべきでは。

A 市長会を通じて発言・行動していくことも、一つではないかと考えている。



高齢者の暮らしの足の確保は待ったなしだ

議会と語ろう会

日時

2019
第1回

11月9日(土)
午前10時30分～

会場

佐久創造館 (佐久市農業祭
開催会場)

担当議員

(50音順)

井出浩司・大塚雄一・神津 正
小林貴幸・小林松子・塩川浩志
土屋俊重・柳澤眞生・内藤祐子
中條壽一・三石義文・吉川友子

日時

2019
第2回

11月19日(火)
午後6時30分～

会場

佐久市役所 議会棟

担当議員

(50音順)

市川 将・市川稔宣・江本信彦
小林歳春・清水秀三郎・関本 功
高橋良衛・高柳博行・柳澤 潔
土屋啓子・吉岡 徹・和嶋美和子

※担当議員は、都合により変更(入れ替え)となる場合があります。

11月19日(火)の佐久市役所議会棟においては、手話通訳・要約筆記の配置と託児の設置があります。
託児については、11月5日(火)までに議会事務局(電話 0267-62-3495)へ申し込んでください。



▲昨年度実施した「議会と語ろう会」の様子

お詫びと訂正

9月末より全戸配布しました「議会と語ろう会」のチラシの一部に誤りがありました。

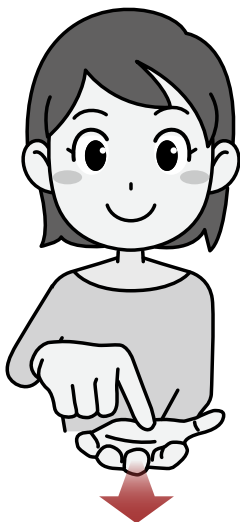
下段 (誤) 主催：佐久市議会事務局 → (正) 主催：佐久市議会
お詫びして訂正します。

手話を学ぼう

～会話をしてみましょう～

申し込む

FAXをする



左の手のひらに右手の人差し指をつけて、そのまま同時に前に出します。



左手の親指と小指を伸ばしたら耳元に当てます。右手は開いて手のひらを下に向けて、指先から前に向けてシュッと出します。

議会だより表紙大募集中!!

イラストや、佐久市内で撮影した行事や風景などの写真を募集中です。

年間を通して随時応募を受け付けていますが、各号ごとの審査対象は次の期日までに応募があった作品としています。

- ・ 5月1日発行号 ▶▶ 3月31日までの受付
- ・ 8月1日発行号 ▶▶ 6月30日までの受付
- ・ 11月1日発行号 ▶▶ 9月30日までの受付
- ・ 2月1日発行号 ▶▶ 12月27日までの受付

詳細は、佐久市議会ホームページをご覧ください。議会事務局へお問い合わせください。

今号も多数ご応募いただき
ありがとうございました。



出前議会報告・意見交換会

を随時受付中です。

市内に在住、在勤または在学する方で、10人以上であれば、誰でも申し込めます。ご希望の方は、議会事務局へお問い合わせください。

あなたの声を、
間近でお聞かせ
ください。



あなたも議会を傍聴してみませんか

★次の定例会（令和元年12月定例会）の日程（予定）は右欄のとおりです。

★委員会審査も傍聴いただけます。

本会議同様、各常任委員会、特別委員会、議会運営委員会も傍聴いただけます。

ただし、委員会会場の都合上、希望者多数の場合は、開会前に抽選を行いますのでご了承ください。

※ご注意ください

本会議、委員会とも傍聴の際は、携帯電話の電源をお切りください。また、会議の様を撮影、録音することはできません。

問い合わせ先 佐久市議会事務局
電話 0267-62-3495（直通）

次回定例会のお知らせ

【令和元年12月定例会】開催予定日

日	月	火	水	木	金	土
11月24日	25	26 本会議 (開会)	27	28	29	30
12月1日	2	3	4	5 本会議 (一般質問)	6 本会議 (一般質問)	7
8	9 本会議 (一般質問)	10	11 本会議 (議案質疑)	12	13 委員会	14
15	16 委員会	17 委員会	18	19	20 本会議 (閉会)	21
22	23	24	25	26	27	28

※日程は、諸事情により変更となる場合があります。

聞かせてあなたの夢

佐久市の小学6年生が夢を語ります



ひらやま あいか
平山 愛香さん
(中佐都小学校6年生)

佐久っ子の夢、応援します！

私は将来薬剤師になりたいと思っています。そう思うようになったきっかけは、私が4年生の冬にインフルエンザにかかったときにお世話になった薬剤師さんにあこがれたからです。そのとき担当してくれた薬剤師さんは私が飲むいろいろな薬の一つひとつについてわかりやすく説明してくれました。私の質問にもていねいに答えてくれました。そのとき薬剤師さんってすごい仕事だなと思いました。それから図書館やスマホで薬剤師についていろいろ調べました。薬剤師の仕事は病気やけがをした人たちをなおすことを通して、人々に希望や勇気をわかせるすばらしい仕事だと知り、私もなりたいて強く思うようになりました。大学へ行って資格を取るつもりです。

議会の主な活動

このコーナーでは、議会が本会議等のほかに行っている主な活動を、写真で報告していきます。

佐久市議会議員研修会

7月23日



「ワークポート野岸の丘」所長の新津薫氏を講師に迎え、「ゲートキーパー研修」を開催しました。

※ゲートキーパーとは、自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応を図ることができる人のことで、言わば「命の門番」とも位置付けられる人のことです。

佐久市・下仁田町議会議員交流会

7月27日



小林収氏を講師に迎え、「西上州と佐久との交流の歴史」と題して、両市町の歴史的つながりについて、講演をいただきました。

佐久市・小諸市議会合同議員研修会

8月2日



この研修会は、小諸市と佐久市の議会が合同で、毎年開催しています。今年度は、株式会社 KURABITO STAY 代表取締役社長・田澤麻里香氏を講師に迎え、「世界中の酒ファンを魅了する酒蔵ホテルを故郷に」と題し、観光資源としての酒蔵などについて、講演をいただきました。

女性議員連盟が㈱はたらクリエイトを訪問

8月8日



女性議員連盟の5名が、テレワークの先進企業である㈱はたらクリエイト(本社：上田)の佐久拠点(佐久市協和)を訪問し、井上社長と対談しました。女性が生育しながら、キャリアプランを選択し、無理なく働き続けられる仕組みについて学びました。

